

看護部理念 あたたかい心のこもった看護、安全で信頼される看護を提供します。

## 「皆さまの相談室」にぜひ立ち寄ってくださいね

富山ろうさい病院 がん相談員・緩和ケア認定看護師 はら なおこ 原 直子

当院では、入院中だけでなく退院後の生活も考えて患者さんのサポートする体制（退院支援）を行なっています。これまでは、入院してすぐにこのサポート体制（退院支援）が必要かどうかを確認し、自宅で生活できるように介護用品のレンタルなどサービスの調整をしてきました。

平成30年診療報酬改定により、住み慣れた地域で生活できるように、ひとりひとりに合わせた支援、介護と医療の連携が推進されています。この取り組みは、「入院直後」からではなく「入院前」から退院に向けたサポート体制をスタートしようというものです。これまでよりもっと早い段階からサポート体制の整備をすることによって、介護や医療が必要な時期に必要なサービスや訪問看護を受けることができるようになります。

入院をきっかけに、自宅の生活で心配なことを教えていただき、入院中治療を受けながら、退院に向けたサポート体制と一緒に考えていくことができます。「これまで自宅で何とか生活してきたが、今回の入院をきっかけに介護サービスを受けたい」など生活に密着した困りごとをぜひ相談していただきたいと思います。ご家族が入院となった場合は、相談室にお立ち寄りください。今後のこと、不安に思っていることを教えていただき、お話を通して一緒に考えていきたいと思っています。

たとえば・・・

- ごはんの準備が難しくなってきたから、配食サービスは利用できないか？
- 布団の生活が辛く、ベットを借りることはできないか？
- 自宅でのお風呂が大変になってきたから、お風呂に入れるサービスはないか？  
など

